



スポーツでふれあいの輪を広げる

「第26回ビーチボールバレー大会」JA北つくば女性部



選手宣誓をする
上形佳子さん



あいさつする
永盛祐子大会委員長

J A女性部は6月17日、筑西市立下館総合体育館で第26回ビーチボールバレー大会を開きました。部員やJAの常勤役員、関係者約280人が参加。地区大会を勝ち上がった52チームが、3ブロックに分かれリーグ戦方式で優勝を争いました。

永盛祐子大会委員長（JA女性部会長）は「各地区とのふれあいの輪を広げながら、和を持って接し大会を楽しみましょう」とあいさつ。JAの吉川君男組合長は「JAの地域貢献活動に女性部の力は欠かせない。今後とも地域の輪を広げる活動と一緒にがんばっていただきたい」と呼び掛けました。

大会は関城地区の上形佳子さんが力強く選手宣誓を行い熱戦の火ぶたが切られました。各コートでは元気な掛け声が響き渡り、強烈なスパイクやファイナルプレーが決まると大きな歓声と笑顔に包まれました。

順位	Aブロック	Bブロック	Cブロック
優勝	びーちーず (結城)	さくら (真壁)	白井V (真壁)
準優勝	沼人 (結城)	H・M (結城)	南飯田 (岩瀬)
3位	オレンジ (真壁)	キャンディ (結城)	ヴィーナス (明野)

A (49歳以下) B (50歳以上59歳以下) C (60歳以上)



児童の田植え体験に女性部も協力

JA北つくば結城地区女性部



結 城地区女性部（平山とみ江部長）は5月29日、JA結城普通作部会が開いた結城市立絹川小学校と上山川小学校の5年生を対象とした田植え体験学習に協力し、児童たちに昼食を振る舞いました。

部員16人が参加し、地産産食材をふんだんに使ったカレーライスやキュウリの漬物、カスピ海ヨーグルトなどを作りました。

平山部長がメニューの説明をした後、田植え作業に汗を流した児童たちは大きな声で「いただきます」「おいしい」「おいしい」「おいしい」などとおかわりしたいなど話しながら、笑顔で食事を楽しんでいました。

JA北つくば女性部企画旅行 福島県の魅力を堪能

J A女性部（永盛祐子会長）は5月27日～28日・6月10日～11日の2班に分かれ、恒例の企画旅行を行いました。今回は「母畑温泉八幡屋と會津藩校日新館」を企画し、部員229人が参加しました。

初日は会津若松市で白虎隊の学び舎である會津藩校日新館を見学。思わず背筋を正してしまうような厳格な雰囲気、会津ならではの厳しさを感ずることができました。宿泊は第43回「プロが選ぶ日本のホテル・旅館100選」で全国第2位に選ばれた母畑温泉八幡屋に泊まりました。

宴会では各地区に分かれ、恒例の自慢の歌や踊りを披露し、部員相互の親睦を深めました。

二日目はいわき市に向かい、国宝の白水阿弥陀堂やアクアマリンふくしまを散策。福島県の魅力を存分に感じることで企画旅行でした。

